



上越教育大学 (新潟県)



教職経験を有する現職教員が、高度な能力の習得と研究を行います。

◇大学紹介

○大学の概要

本学の特色は、学校教育に関する理論的・実践的な研究と教育実践の推進にあるため、理論的専門科目及び各教科の実践的な実習科目が開講され包括的な教育者養成の教育を行っています。

大学がある上越市は、歴史的文化財が豊富であると同時に自然環境にも恵まれ、雪国を代表する都市として有名です。

東京からは、北陸新幹線を用いて約2時間で来ることができます。

○国際交流の実績(2019年10月現在)

・過去3年間の留学生の受入れ実績

2019年度:留学生数37人

2018年度:留学生数37人

2017年度:留学生数42人

・過去3年間の教員研修留学生の受入実績

2019年度:教員研修留学生1人

2018年度:教員研修留学生1人

2017年度:教員研修留学生0人

◇教員研修コースの概要・特色

○研修コースの特色

本学の大学院は多数の現職教員がさらなる質の向上のための再教育を1つの目的としており、大学院入学定員の3分の2が学んでいます。そのため、留学生は日本人学生(現職教員を含む。)との有意義な交流が期待できます。

○受入定員:5名

○研修コースの概要

- ・日本語教育
 - ・同県内にある新潟大学において6ヶ月の日本語教育を受けます。ただし、日本語能力試験N2の合格者もしくは実用日本語検定C級以上の者は、日本語教育を省くことができます。
 - ・上越教育大学での日本語教育の授業
 - ・「日本語・日本事情」
 - ・「国際交流セミナー」
 - ・レベルに応じた「日本語」の補講を受けることができます。
- ・専門教育
 - 【1年コース(事前に日本語教育を受けた者)】
 - ・基礎日本語補講(作文・会話・読解)を受講します。
 - ・各専攻・コースに在籍し、指導教員から専門的な個別指導を受け、研修報告の発表をします。
 - 【1年半コース(事前に日本語教育を受けない者)】
 - ・日本語補講(作文・会話・読解)を受講します。
 - ・各専攻・コースに在籍し、指導教員から専門的な個別指導を受け、研修報告の発表をします。
- ・見学・地域交流等の参加型科目
 - ・各学生の専門や関心領域に応じて、初等教育の現場での教育実践体験をします。
 - ・教育関係機関の訪問や研修など
- ・その他
 - ・チューターのシステムを導入し、日本人学生1名が個別でサポートをする体制が整っています。
 - ・体験できる行事:日本文化体験、地域文化体験 等

◇修了生へのフォローアップ

修了生へ、本学が毎月配信している「国際交流ひろば」や「留学生ネットワーク」とおして情報を配信しています。

◇宿 舎

○宿舎数

・単身用:15室

・夫婦用:3室

○宿舎費

・単身用:5,900円/月 夫婦用:9,500円/月

※学生宿舎入居に係る経費の支払いは、入学時に届け出いただいた口座から、当月分を毎月、自動振替します。

○宿舎設備・備品

・単身用:ミニキッチン、トイレ、給湯設備、冷暖房用空調設備、シングルベット、片袖机等

・夫婦室:台所、ユニットバス、トイレ、給湯設備、冷暖房用空調設備、シングルベット2、片袖机等

○宿舎周辺の生活情報、通学時間

キャンパス内の緑に囲まれた一画に、日本人学生との混住方式による国際学生宿舎があります。

◇問合せ先

大学所在地 〒943-8512

新潟県上越市山屋敷町1番地

担当部署 研究連携課国際交流チーム

連絡先 TEL:025-521-3299

FAX:025-521-3621

E-mail: ryugaku@juen.ac.jp

ホームページ: <https://www.juen.ac.jp/>

大学名： 上越教育大学(大学番号18)

◇研修内容、受入可能人数、資格及び条件など

受入研究科等名	大学院学校教育研究科						
コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	使用言語	受入可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
18001	<u>釜田 聡 教授</u>	kamada@juen.ac.jp	国際理解教育、総合学習、社会科教育、教師教育	学校教育に関するカリキュラム開発及び教育実践に関する研修	日本語	2人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18002	<u>河野 麻沙美 准教授</u>	masami@juen.ac.jp	教育方法学・カリキュラム研究・教授学習過程	授業研究、教科書と授業の比較研究、教室談話分析	日本語、英語	1人	・他の学生とのコミュニケーションや研究室の活動，研究に積極的であること。 ・講義を理解できる日本語能力を有していること。
18003	<u>池田 吉史 准教授</u>	yosifumi@juen.ac.jp	特別支援教育	特別支援教育(主に知的障害・発達障害の心理学)	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力を有していること
18004	<u>小林 優子 准教授</u>	yuuko@juen.ac.jp	特別支援教育	日本の特別支援教育(主に聴覚障害児教育)に関する研修	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18005	<u>坂口 嘉菜 助教</u>	kana@juen.ac.jp	特別支援教育	日本の聴覚障害教育・言語指導法に関する研修	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18006	<u>野口 孝則 教授</u>	noguchi@juen.ac.jp	栄養(食・健康)・食文化・食育	日本の栄養学や食文化・食育に関する研修	日本語、英語	1人	講義を理解できる日本語能力を有していること。
18007	<u>押木 秀樹 教授</u>	oshiki@juen.ac.jp	書写書道	国語とその教育に関する諸領域の研修	日本語	1人	日本語能力試験N2程度以上の日本語力，各専門領域の基礎的能力，明確な研究テーマを有していること。
18008	<u>小埜 裕二 教授</u>	yuji@juen.ac.jp	国文学	国語とその教育に関する諸領域の研修	日本語	1人	日本語能力試験N2程度以上の日本語力，各専門領域の基礎的能力，明確な研究テーマを有していること。
18009	<u>大場 浩正 教授</u>	hohba@juen.ac.jp	英語教育学，教育方法学	英語教育学や 教育方法学に関する研修	日本語、英語	制限なし	日常生活に支障ない程度の日本語能力および専門分野の基礎的知識を有していることが望ましい。
18010	<u>小島 伸之 教授</u>	koiima@juen.ac.jp	法律学	近現代国家・社会に関するテーマを中心にした諸領域に関する研修	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力を有していること。
18011	<u>志村 喬 教授</u>	shimura@juen.ac.jp	社会科教育学・地理教育学	社会科教育学・地理教育学に関する諸研修	日本語	2人	講義を理解できる日本語能力を有していること。
18012	<u>下里 俊行 教授</u>	simosato@juen.ac.jp	世界史	世界史研究	日本語、ロシア語、英語	2人	なし
18013	<u>山縣 耕太郎 教授</u>	kotaro@juen.ac.jp	地理学	地理学の諸領域に関わる研修	日本語、英語	2人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18014	<u>吉田 昌幸 准教授</u>	yoshida@juen.ac.jp	経済学	経済学、経済に関するテーマを中心とした講義・演習への参加と個別指導	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力と明確な研究テーマを有していること。

コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	使用言語	受入 可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
18015	<u>岩崎 浩 教授</u>	iwasaki@juen.ac.jp	数学教育 ・授業研究 ・教師教育	数学教育に関する講義・演習への参加と個別指導等を中心とした理論的及び実践的な研修	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力, 専門書が読める英語能力, 数学や数学教育の基本的な知識を有していること。
18016	<u>布川 和彦 教授</u>	nunokawa@juen.ac.jp	数学教育学	小学校算数や中学校数学の教材開発や授業デザインについて講義、演習への参加、個別指導、学校参観等を通して研修	日本語、(簡単な)英語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。算数・数学の教材や学習に関心のあること。
18017	<u>下村 博志 准教授</u>	simomura@juen.ac.jp	化学教育	講義・演習への参加と個別指導を中心とした研修。教育に用いる自作分析器の開発。滴定法、比色法や黒鉛炉原子吸光法を用いる基礎的な環境分析実験。	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力, 明確な研究テーマを有していること。
18018	<u>阿部 亮太郎 教授</u>	aberyo@juen.ac.jp	作曲	作曲関連の大学院開講科目への参加, 個人レッスンによる実技指導	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力, 音楽上の基礎的能力を有していること。
18019	<u>上野 正人 教授</u>	mueno@juen.ac.jp	声楽	声楽関連の大学院開講科目への参加, 個人レッスンによる実技指導	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力, 音楽上の基礎的能力を有していること。
18020	<u>時得 紀子 教授</u>	tokie@juen.ac.jp	音楽教育学	音楽教育学関連の大学院開講科目への参加	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力, 音楽上の基礎的能力を有していること。 フィリピン 2人
18021	<u>平野 俊介 教授</u>	hirano@juen.ac.jp	器楽(ピアノ)	器楽関連の大学院開講科目への参加, 個人レッスンによる実技指導	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力, 音楽上の基礎的能力を有していること。
18022	<u>尾崎 祐司 准教授</u>	ozaki@juen.ac.jp	音楽科教育	日本の学校音楽教育の実践について	日本語	1人	日本語での講義が理解できること。
18023	<u>玉村 恭 准教授</u>	tamamura@juen.ac.jp	音楽学	音楽学関連の大学院開講科目への参加	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力, 音楽上の基礎的能力を有していること。 コスタリカ 1人
18024	<u>長谷川 正規 准教授</u>	hasegawa@juen.ac.jp	器楽(管楽器) ・指揮	器楽・指揮関連の大学院開講科目への参加, 個人レッスンによる実技指導	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力, 音楽上の基礎的能力を有していること。
18025	<u>阿部 靖子 教授</u>	yasuko@juen.ac.jp	美術科教育 (幼児・小学校・ 中学校・ 高等学校)	美術科教育に関する内容全般	日本語	2人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18026	<u>洞谷 亜里佐 教授</u>	douya@juen.ac.jp	絵画(日本画・ フレスコ画) 古典技法研究	・大学院開講科目への参加・実技の個人指導 ・作品制作	日本語	2人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18027	<u>安部 泰 准教授</u>	abeyasu@juen.ac.jp	視覚デザイン	・大学院開講科目への参加・実技の個人指導 ・作品制作	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18028	<u>五十嵐 史帆 准教授</u>	shiho@juen.ac.jp	美術科教育 (幼児・小学校・ 中学校・ 高等学校)	美術科教育に関する内容全般	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18029	<u>伊藤 将和 准教授</u>	imasa@juen.ac.jp	絵画	・大学院開講科目への参加・実技の個人指導 ・作品制作	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。
18030	<u>松尾 大介 准教授</u>	matsuo@juen.ac.jp	彫刻	大学院開講科目への参加・実技の個人指導、作品制作	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有すること。

コースコード	教員名	メールアドレス	分野	研修の内容	使用言語	受入 可能数	当該教員が留学生を受け入れるにあたっての条件(語学能力、専門能力等)、受入実績(過去5年間の受入国、人数)
18031	<u>直原 幹 教授</u>	jikihara@juen.ac.jp	武道	・日本武道に関する諸領域の研修 ・大学院開講科目への参加・実技の個人指導	日本語	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。 マラウイ 1人
18032	<u>周東 和好 教授</u>	shuto@juen.ac.jp	体育科教育学、 スポーツ運動学	体育授業に関する研修、動きの指導理論に関する研修	日本語(必要に応じて英語)	1人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有すること。
18033	<u>原 瑞穂 准教授</u>	mizuho@juen.ac.jp	日本語教育、 外国語教育、 国際理解教育、 多文化教育	日本語・外国語教育及び国際理解・多文化教育のカリキュラムや授業のデザイン、当該領域を主とした教員養成の方法に関する研修	日本語または 英語	2人	・授業に日本語で参加できること ・研究室メンバーとの協働研究に積極的に取り組むこと。
18034	<u>堀 健志 准教授</u>	thori@juen.ac.jp	教育社会学	社会学的調査研究をつうじて教育現象を把握する方法を習得する。	日本語	1人	開講科目を受講するに足る日本語能力を有していること。
18035	<u>安藤 知子 教授</u>	tomoko@juen.ac.jp	教育経営 (学校組織論、 教育制度論)	日本における学校組織マネジメントや教育制度・政策に関する研修	日本語	1人	講義を理解できる日本語能力を有していること。
18036	<u>菅原 至 教授</u>	sugawara@juen.ac.jp	学校経営、 教育実践	日本の学校における教育実践や教育経営に関する研修	日本語	1人	日本語で授業に参加できること。
18037	<u>内藤 美加 教授</u>	mikan@juen.ac.jp	認知発達心理学	認知発達の文化的相違にかんする検討	日本語(英語)	2人	日本語でのコミュニケーションが可能であること。
18038	<u>藤谷 元子 准教授</u>	fujitani@juen.ac.jp	国際教育 教師教育	教師教育のためのカリキュラム開発と評価	日本語 英語 フランス語	2人	日常生活に支障のない程度の日本語能力を有していること。